

どっこい暴力団は生きている

平成26年 9月22日

# 暴 追 か わ ら 版

No. 176

公益財団法人青森県暴力追放県民センター  
暴力団等の不当要求断固拒否！ 相談電話017-723-8930

## 作品コンクール審査結果

県下の中学生、高校生を対象に、暴力団追放作品コンクールを毎年開催しておりますが、平成26年度（第23回）の暴力団追放作品について審査した結果は、次のとおりでした。

### 作品コンクール入賞者

#### ◎ ポスターの部

##### 中学校の部

賞	学 校 名	学年	名 前
金 賞	黒石市立中郷中学校	3年	富谷 京加
銀 賞	平川市立平賀西中学校	3年	山谷 安未
//	平川市立平賀西中学校	3年	船水 実香
銅 賞	平川市立平賀西中学校	3年	吹田 千晴
//	黒石市立中郷中学校	3年	佐藤 未優
//	黒石市立中郷中学校	3年	田澤 柚香
佳 作	黒石市立中郷中学校	3年	種市 杏
//	黒石市立中郷中学校	3年	工藤 菜月
//	五所川原市立五所川原第四中学校	3年	安田 優音
//	五所川原市立五所川原第一中学校	1年	對馬 澄玲
//	弘前市立東中学校	2年	山田 桃瑚
//	平川市立平賀西中学校	3年	芳賀 葉月
//	五所川原市立五所川原第四中学校	1年	葛西 一乃

金賞作品



##### 高校の部

賞	学 校 名	学年	名 前
金 賞	県立黒石高校	1年	土田 有嬉
銀 賞	八戸工業大学第二高校	2年	志田 真菜実
銅 賞	八戸工業大学第二高校	2年	伊保内 光季
佳 作	八戸工業大学第二高校	1年	小又 椋
//	県立五所川原工業高校	2年	前田 桃香

金賞作品



◎ 標語の部

中学校の部

賞	標語	学校名	学年	名前
金賞	地域力 高めて追放 暴力団	板柳町立板柳中学校	3年	木村 聖菜
銀賞	暴力団 地域の絆で 追いだそう	青森市立浪岡中学校	2年	鹿内 瑞生
//	暴力団 地域の絆で 追いだそう	八戸市立中沢中学校	1年	古館 翔太
銅賞	暴力団 死語にするのは 私たち	つがる市立木造中学校	2年	新岡 仁那
//	つながる輪 暴力ゼロの 町づくり	むつ市立大平中学校	3年	佐藤 瑠香
//	暴力に 泣くな負けるな 加わるな	むつ市立大平中学校	3年	米陀 凧沙
佳作	つながる輪 みんなで打ち勝て 暴力に	新郷村立野沢中学校	3年	横道 千里
//	暴力を しないさせない 絶対に	東北町立東北東中学校	1年	澤居 瑠依
//	暴力団 対して市民は 協力団	つがる市立木造中学校	1年	松山 明日香
//	暴力団 阻止する力は 地域の輪	佐井村立佐井中学校	3年	宮川 日向子
//	屈するな 暴力団の 魔の声に	蓬田村立蓬田中学校	3年	下山 陸

高校の部

賞	標語	学校名	学年	名前
金賞	暴力団 地域みんなが 断固拒否	県立板柳高校	2年	成田 純菜
銀賞	暴力団 入らず・誘わず かかわらず	県立弘前中央高校	1年	神 江理奈
//	暴力団 正義と勇気で 屈するな	青森明の星高校	1年	溝江 真優
銅賞	暴力団 無くなり広がる 笑顔の町	県立板柳高校	3年	三浦 瞳
//	暴力に 頼らず生きる 強い意志	千葉学園高校	3年	荒木田 明莉
佳作	必要なのは 追い出す勇気と 助け合い	県立板柳高校	1年	笠井 良祐
//	暴力団 絆で追放 この町は	千葉学園高校	3年	米山 瑞貴
//	こびない 負けない 関わらない	県立三沢商業高校	3年	古里 堯士
//	暴力団 追い出す勇気 その一歩	青森明の星高校	1年	工藤 茉実
//	ふりあげた 拳開いて STOP 暴力	青森明の星高校	3年	櫛田 希望

どっこの暴力団は生きている

平成26年 10月17日

# 暴 追 か わ ら 版

No. 177

公益財団法人青森県暴力追放県民センター  
暴力団等の不当要求断固拒否！ 相談電話017-723-8930

## 暴 力 団 対 策 法

### 1 暴力団対策法のあらまし

近年、暴力団は、山口組を例にとっても明らかのように、小規模暴力団を系列化するなどしてその組織力、資金力をますます巨大化させてきました。

とりわけ、民事介入暴力の分野においては、暴力団員が脅迫等の手段に訴えなくても、その名を告げるだけで相手を威嚇できる威力を増大させてきたのです。

暴力団員は、このような暴力団の威力を巧みに利用し、脅迫・暴行等の犯罪にならない形で不当に利益を得る形態の資金活動を展開し始め、市民や企業の公正で自由な経済取引に大きな害悪を及ぼすようになってきました。

このような行為はグレーゾーン行為と呼ばれ、犯罪としての明白性に欠けることから既存の法令によっては必ずしも有効な規制・取締りが出来ませんでした。

そこで、これら暴力団員によるグレーゾーン行為を禁止して、暴力団の資金源に打撃を与えるとともに、「公正で自由な経済取引」を守るため、暴力団対策法が制定されたのです。

この法律は、平成4年3月1日に施行され、その後の暴力団動向や社会情勢の変化に応じ、数次にわたる法の改正がなされました。

### 2 暴力団対策法における禁止行為（法第9条）

暴力団対策法では、指定暴力団等が暴力団の威力を示して行う暴力的要求行為を禁止しています。

今回の法改正では、新たに規制となる6類型を加えた裏面の27類型の行為が禁止されることになりました。

**このような禁止行為を行えば、中止命令等が発出されます。**

# 暴力団対策法で禁止されている

# 27の行為

暴力的要求行為  
準暴力的要求行為

1 口止め料を要求する行為



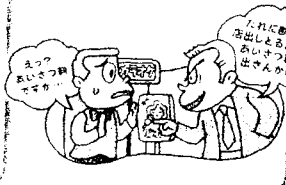
2 寄附金や賛助金等を要求する行為



3 下請参入等を要求する行為



4 みかじめ料を要求する行為



5 用心棒料等を要求する行為



6 利息制限法に違反する高金利の債権を取り立てる行為



7 不当な方法で債権を取り立てる行為



8 借金の免除や借金返済の猶予を要求する行為



9 不当な貸付け及び手形の割引を要求する行為



10 不当な金融商品取引を要求する行為



11 不当な株式の買取り等を要求する行為



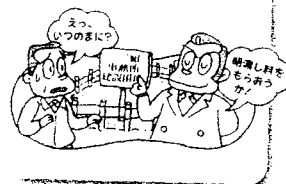
12 不当に預金・貯金の受入を要求する行為



13 不当な地上げをする行為



14 土地・家屋の明渡し料等を不当に要求する行為



15 宅建業者に対し、不当に宅地等の売買・交換等を要求する行為



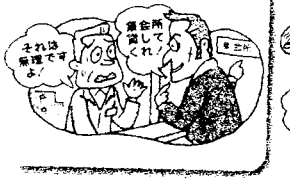
16 宅建業者以外の者に対し、宅地等の売買・交換等を要求する行為



17 建設業者に対し、不当に建設工事を行うことを要求する行為



18 不当に集会施設等を利用させることを要求する行為



19 交通事故等の示談に介入し、金品等を要求する行為



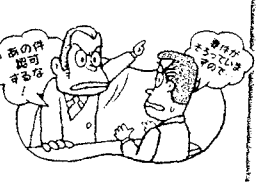
20 因縁を付けての金品等を要求する行為



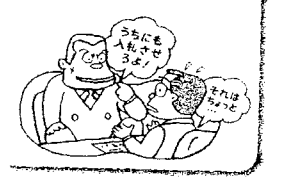
21 許認可等をするを要求する行為



22 許認可等をしないことを要求する行為



23 売買等の契約に係る入札に参加させることを要求する行為



24 売買等の契約に係る入札に参加させないことを要求する行為



25 人に対し、売買等の契約の入札に一定の価格その他の条件で申込等を要求する行為



26 売買等の契約の相手方としないこと等を要求する行為



27 売買等の契約の相手に対する指導等を要求する行為



どっこい暴力団は生きてゐる

平成26年11月6日

# 暴 追 か わ ら 版

No. 178

公益財団法人青森県暴力追放県民センター

暴力団等の不当要求断固拒否！

相談電話017-723-8930

## 第23回暴力団追放・銃器薬物根絶青森県民大会

平成26年11月5日(水)リンクモア平安閣市民ホールにおいて、関係機関・団体等から約600人の参加を得て県民大会を開催しました。

大会第一部では、井畑明男理事長、三村申吾会長(県知事)、山本和毅警察本部長及び青森市長代理加賀谷久輝副市長挨拶の後、三村会長から当県民センターが実施した「第23回暴力団追放作品コンクール」の金賞受賞者4人に表彰状を、薬物乱用防止推進に功労のあった6個人に感謝状をそれぞれ授与し、また、井畑理事長から当県民センター事業に協力し暴力団排除活動に功労のあった7団体・1個人に表彰状、3団体・3個人に感謝状をそれぞれ授与し、また、山本警察本部長から暴力追放運動に功労のあった2団体に東北管区警察局長と東北ブロック暴力追放運動推進センター連絡協議会会長連名の表彰状を伝達しました。

続いて、来賓の阿部広悦県議会議長、今井高志県公安委員会委員長、源新明県弁護士会会長から祝辞をいただき、船橋茂久平内町長の力強い「大会宣言」は、参加者全員の大きな拍手により採択されました。

第二部では

「唄と踊りで健全な明るい社会を！」

と題して、津軽三味線奏者「山上進」、太田流津軽民踊手踊会等による熱気あふれる津軽三味線・津軽民謡・手踊りを満喫した後、警察音楽隊と津軽三味線山上進とのコラボ等があり、盛況裡のうちに終了しました。

